

質 問 書(回答)

※ この MS-WORD 文書のまま送付お願いいたします。(PDF 等のフォーマットへ変換しないでください)

2021 年 5 月 18 日

「(案件名)アフリカ地域回廊開発に関する情報収集・確認調査」

(公示日:2021 年 4 月 28 日/調達管理番号:21a00165)について、回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	第 2 条調査の背景・経緯	「今般策定された PAP2 対象回廊のうち、JICA 支援方針等と合致する協力可能性のある回廊において」とあるが、これは貴機構が重点 3 回廊としている回廊の中で PAP2 対象回廊と協力できる回廊という理解でよろしいでしょうか。	PAP2 の対象回廊のうち、各国向けの国別開発協力方針、事業展開計画等を含む JICA の支援方針等と整合性が高く協力可能性が高いと考えられる回廊を想定しており、必ずしも重点 3 回廊に限定しているものではありません。
2	(4) 対象国・渡航対象国	現地調査を実施する国および実施時期については、調査を実施しながら確定していくと理解しますが、よろしいでしょうか。そのため、プロポーザル提出時の見積もりで想定する国は仮定となりますが、よろしいでしょうか。	ご理解のとおりです。
3	(4) 対象国・渡航対象国	渡航対象国については絞り込む旨の記載がありました。各種提案を行う対象回廊についても絞り込むという理解でよろしいでしょうか。同様に、ここでの「協力可能性からみた有望な回廊」と、(7)回廊開発アプローチにおける「協力可能性が高いと思われる回廊を調査の初期段階で検討し、選定」は同一と理解してよろしいでしょうか。	対象回廊についても机上調査を含む国内作業の結果を踏まえて絞り込みを行う想定しております。また、「協力可能性からみた有望な回廊」と「協力可能性が高いと思われる回廊」は同一のものを想定して記載しています。

4	(5)回廊開発アプローチのコンセプト検討	<p>PIDA-PAP2 では Integrated Corridor Approach として、従来の輸送インフラ、「水、電力、ICT のインフラ整備から、統合的な開発を志向し気候変動への対策、都市と地方の連結性、ジェンダー、雇用創出等も視野に Integrated Corridor 2.0 というコンセプトを掲げている。」とありますが、今回の JICA 調査のアウトプットとしても、運輸交通セクターに限らない、例えば電力セクターを含むクロスセクターの観点を踏まえた新たな回廊開発コンセプトの提案が期待されていると理解してよろしいでしょうか。</p>	<p>留意事項の(5)対象セクター、に記載の通り、「今後の協力量針検討等の作業にかかる部分は、これまでの回廊アプローチ同様交通分野や産業、社会セクター等を中心に行い、関連する部分は ICT、水、電力も含めて情報収集・分析を進める。」、また同(7)回廊開発アプローチのコンセプト検討、にある通り、「(従来の)回廊開発計画を策定してきているが、今後 DX/IoT や民間連携の視点等を含め一層検討を深め、より時代に適合した提案としていくことを考えている。」としており、必要があれば検討いただきたいものの、運輸、水、電力、ICT のクロスセクターを必ずしも前提としているわけではありません。</p>
5	(6)RECs の計画	<p>PIDA-PAP2 では、各 RECs の MP から更にスクリーニングをかけて優先事業を選定しているという理解だが、本調査内では PIDA-PAP2 の対象事業のみを調査対象とするのでしょうか。もしくは RECs の MP 全ての事業を対象とするということでしょうか。</p>	<p>基本的には PIDA-PAP2 の対象事業を対象にしますが、可能な範囲で RECs の MP 等の計画についても情報収集し、その概要を確認することを想定しています。その上で PIDA-PAP2 には選定されていないが、JICA の各国協力量針等と整合性の高い回廊開発計画やスマート技術導入の可能性のある回廊の計画があれば、PIDA-PAP2 以外でも今後の協力を検討する対象としようと考えています。</p>
6	別紙	<p>報告書案については、現時点での貴機構の想定であり、調査団による代替案の提案は認められるという理解でよろしいでしょうか。念のためご確認させて頂ければと思います。</p>	<p>ご理解の通り目次案については、案ですので代替案の提案は認められます。</p>

7	別紙	上記に関連し、「回廊開発のインパクトにかかる調査の結果」は、例えば、第 1 章に含まれうると理解してよろしいでしょうか。	ご理解の通りです。
8	第 4 条 調査実施の留意事項 (4)対象国・渡航対象国	2015-2018 年に実施された西アフリカ成長リング回廊整備戦略的 MP 策定プロジェクトの対象国は、「ガーナ、コートジボワール、ブルキナファソ、トーゴ」の 4 カ国でしたが、企画競争説明資料には、「ガーナ、コートジボワール、ベナン(西アフリカ成長リング)」と記載があります。 こちらは、「トーゴ」よりも「ベナン」の方が有力候補国と考えられているという理解でよろしいでしょうか？	ご指摘いただいた点は誤記ですので、「 <u>ガーナ、コートジボワール、ブルキナファソ、トーゴ</u> 」に修正・統一させていただきます。
9	企画競争説明書 p4 7 プロポーザル等の提出(2)		企画競争説明書、『第 1 章 7(2)のプロポーザル等の提出方法』におきまして、以下の通り提出方法を変更いたしますので、ご確認ください。 1) プロポーザル等は <u>パスワードを付けずにGIGAPOD内のフォルダに格納</u> ください。 2) 本見積書と別見積書は GIGAPOD 内のフォルダに格納せず、PDF にパスワードを設定し、 <u>別途メールで e-koji@jica.go.jp へ送付</u> ください。なお、パスワードは、 <u>JICA 調達・派遣業務部からの連絡を受けてから送付</u> 願います。 「業務実施契約の公示にかかる説明書等の受領方法及び競争参加資格確認申請書・プロポーザル・見積書等の電子提出方法の更新について」も併せてご参照ください。 https://www.jica.go.jp/announce/information/20210512.html

以上